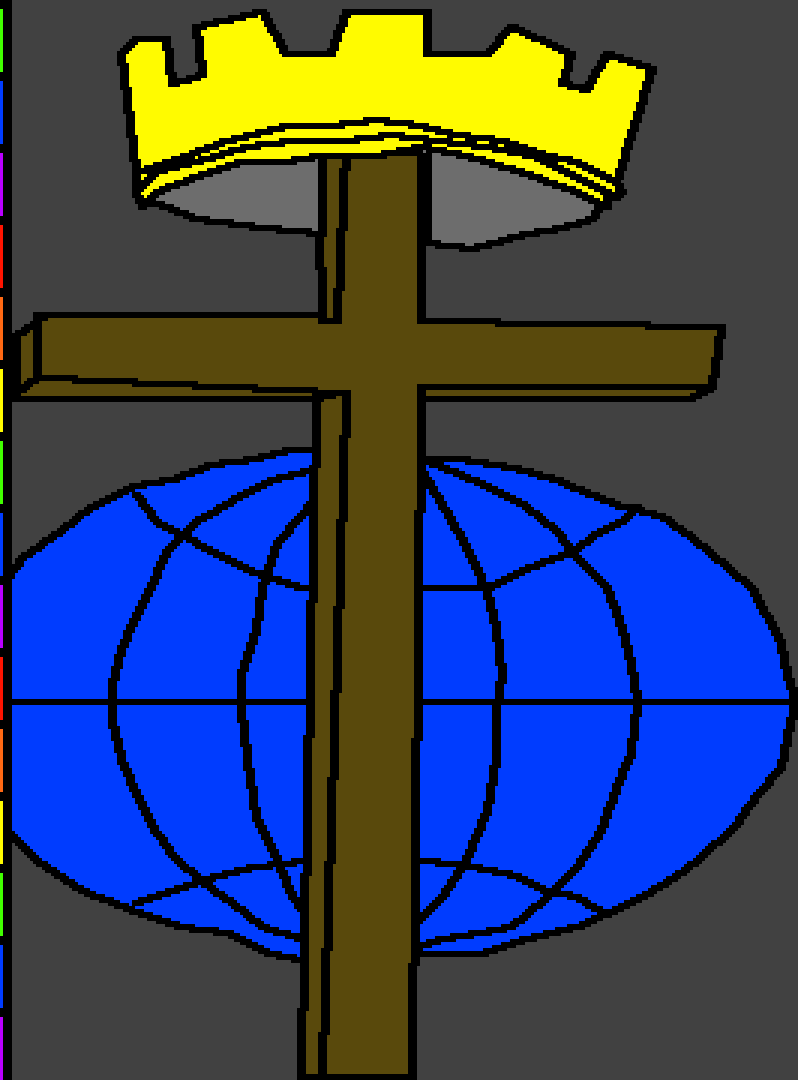


こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



おう

よい王さま、

おう

わるい王さま



ぶん  
文: E. Duncan Hughes

え  
絵: Lazarus

かいさくしゃ  
改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ  
翻訳者: Yuko Kajiki  
監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ  
出版社: Bible for Children  
[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

©2007 Bible for Children, Inc.

きよか 許可: たにん 他人に う 売らない かぎ 限り はなし このお話の また コピー、又はプリントは、  
きよか 許可されています



きょう

今日は、マナセにとって、とてもかな

ひ

とう

しい日でした。かれのお父さんへゼキ

おう

な

ア王が、亡くなってしまったからで

す。マナセは、まだ12さい。でも、

かみ

ひとびと

す

かれはもう、神さまの人々が住んでい

おう

るユダの王さまなのです。マナセは、

こま

おう

困ってしまいました。かれは、王さま

といっても、いったいどうやっていけ

ばよいのか、よくわからないのですから。

でもね、マナセは、それから55

ねん

おう

年ものながいあいだ、ユダの王さま

かみ

たす

だったのですよ。きっと神さまが、助

けてくださったのでしょ。かれが、

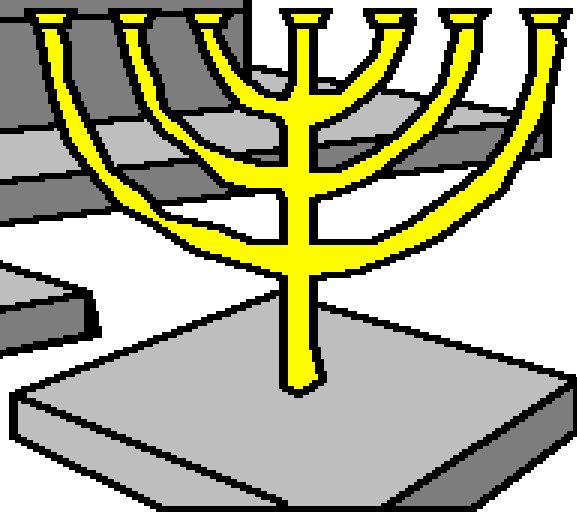
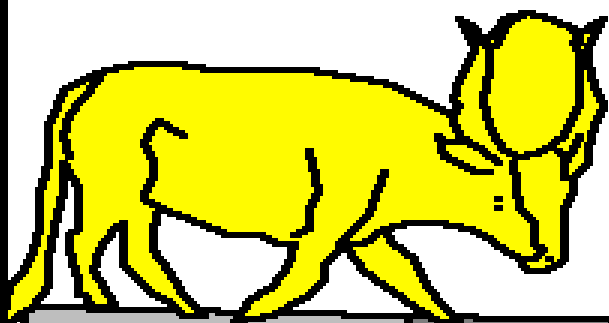
おう

よい王さまでいられるようになってね。



マナセは、はじめ神さまのことをわすれ、ほんとうにわるいことばかりしていました。マナセは、ぐう像を礼拝するために、いちどお父さんがこわした祭だんを、またつくったのです。それだけではありません。あたらしいぐう像をつくって、それを聖なる神でんにおきました。そこで、神さまは、「わたしの言うことを、

マナセに伝えよ。」と、モーセに言われました。「ぐう像をつくってはいけない。また、それらにあたまを下げることも、仕えることもいけない。」



ちから

マナセは、あくまの力をつか  
い、うらないや、まじないを

おこな

ひとびと

行いました。かれは、人々を

かみ

神さまから、すっかりひきは  
なしてしまったのです。かわ

じぶん

ぞう

いい自分のむすこも、ぐう像  
にささげるために、やきころ  
してしまいました。そう、マ

かみ

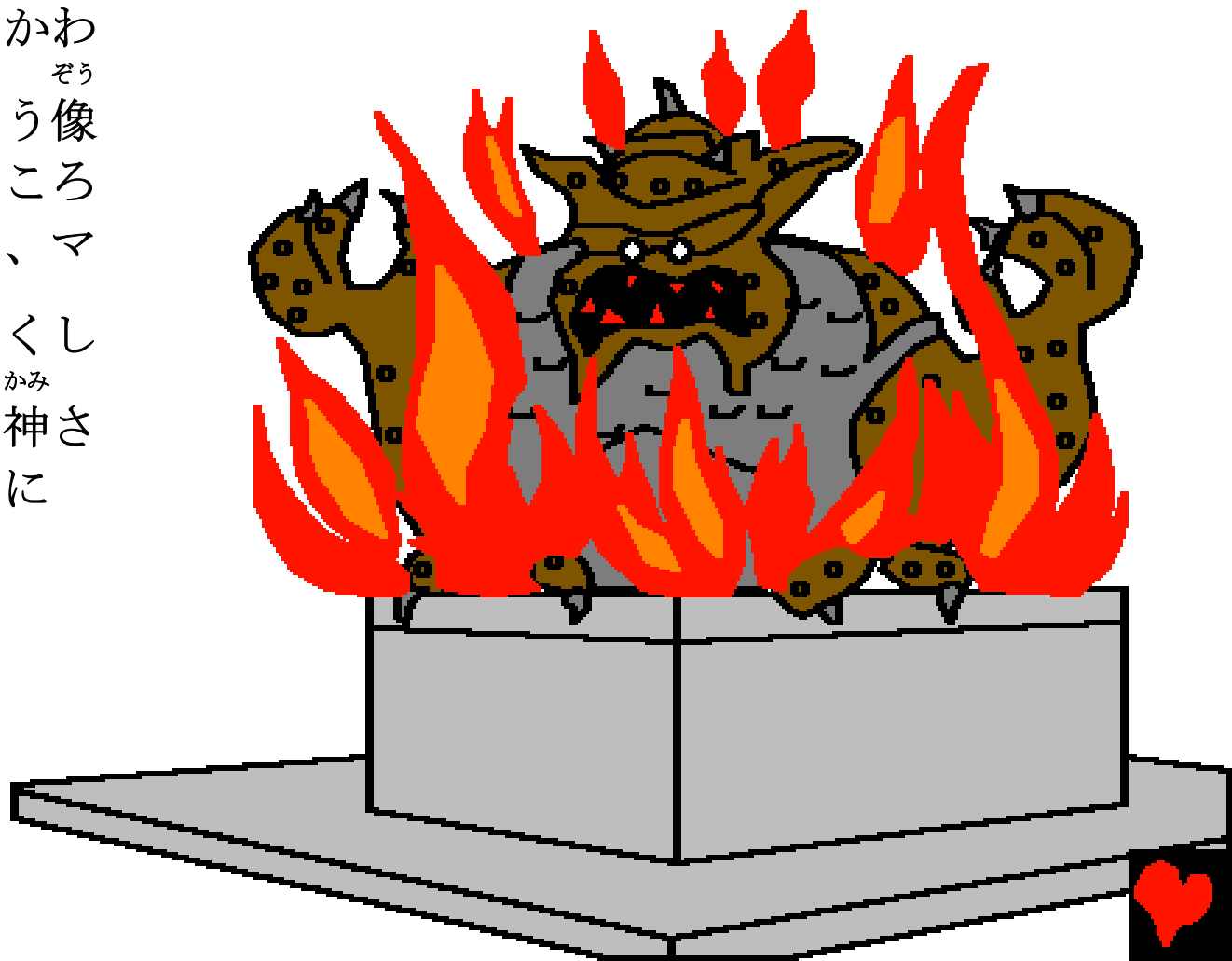
ナセは神さまに、まったくし

かみ

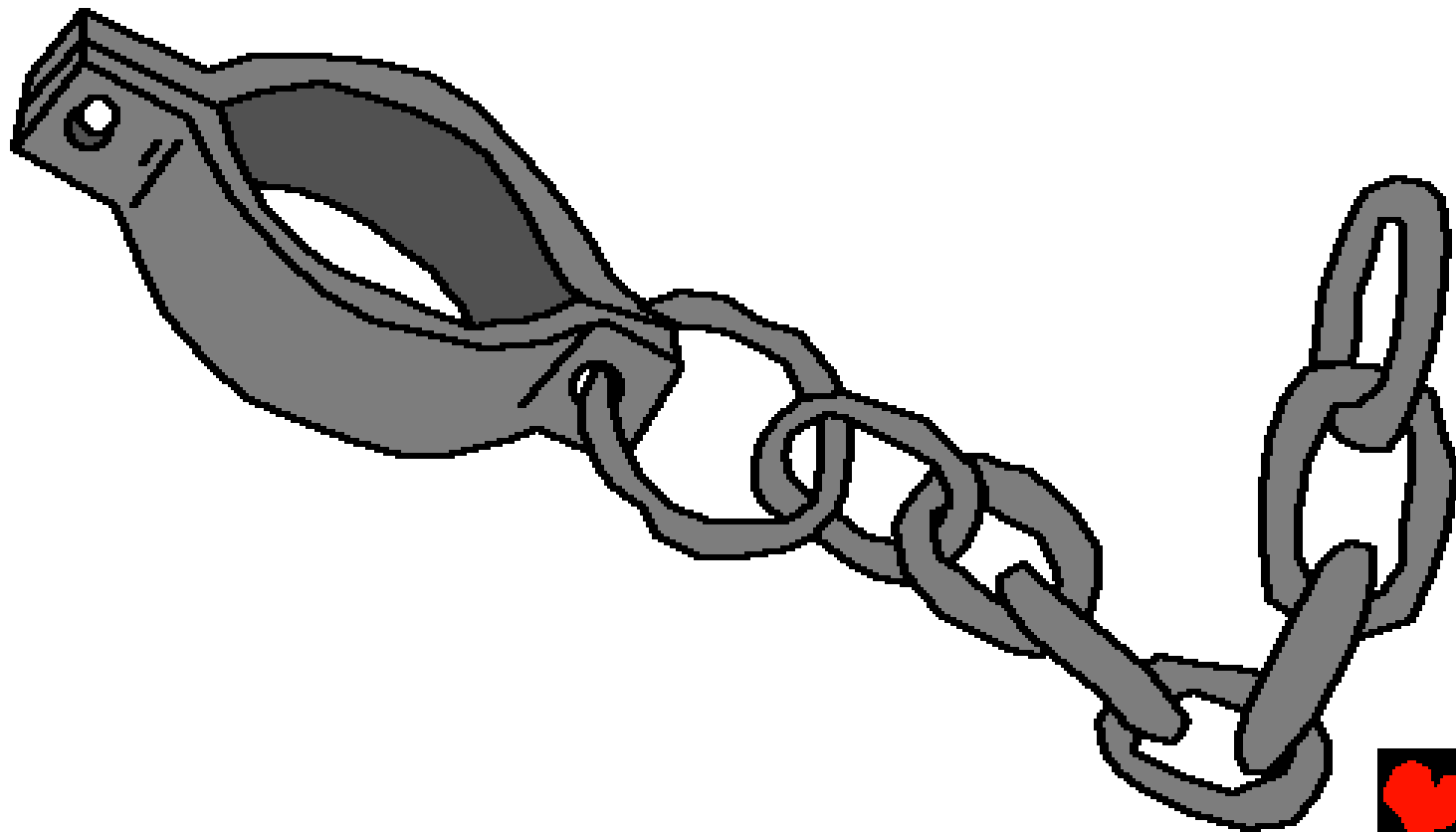
たがわなかったのです。神さ  
まは、マナセにほんとうに

おこ

怒ってしまわれました。



かみ  
神さまは、人々がすっかり神さまからはなれ、したがわなくなったとき、ばつを  
かみ  
あたえられます。このとき、神さまは、マナセとその民があまりに悪くなったの  
たみ わる  
を、ごらんになり、ばつを与えられました。主は、アッシリアの軍たいに、かれ  
あた しゅ ぐん  
らをやっつけるように、されたのです。マナセは、とうとうアッシリアの兵士に  
へいし  
つかまえられて、バビロンへ、つれて行かれてしまいましたよ。





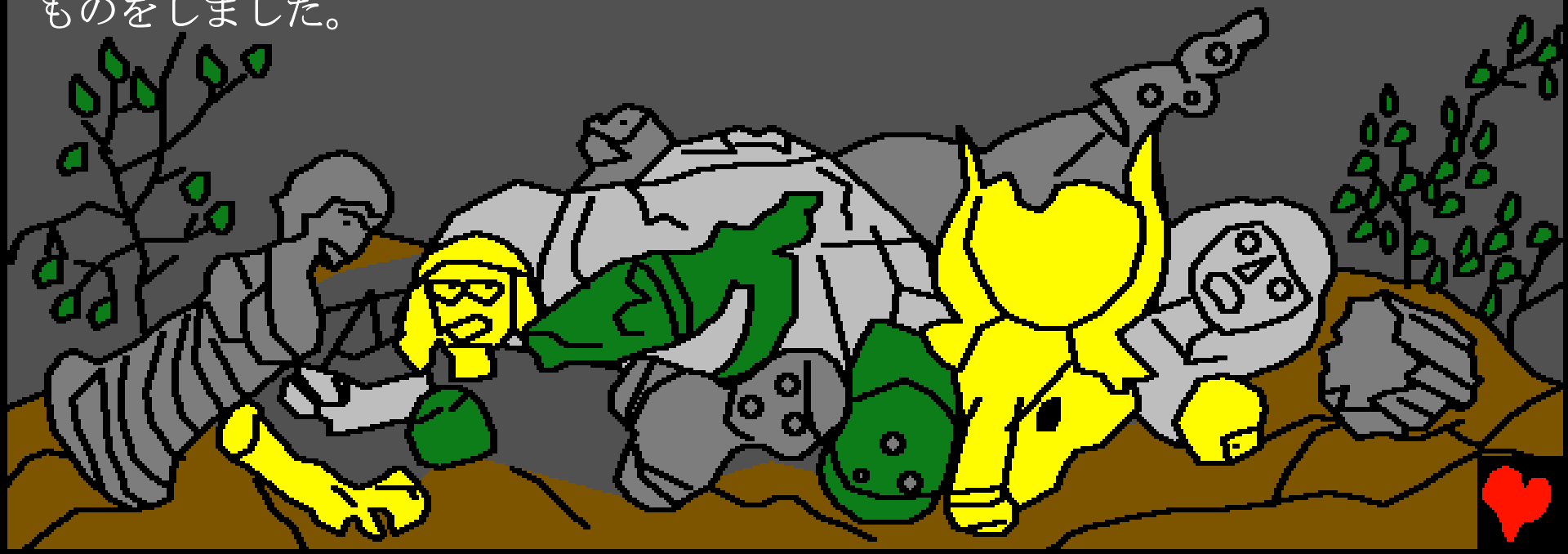
バビロンで、くるしんだマナセ、このときやっと主<sup>しゅ</sup>  
なる神さまにしたがって生きる<sup>い</sup>ことが、わかったの  
です。マナセは、かれの父である神さまに、ふかく  
あたま<sup>さ</sup>を下げ、心<sup>こころ</sup>からあやまりました。「神さま、  
わたしはもうこれから、決して<sup>けっ</sup>ぐう像<sup>ぞう</sup>など礼拝<sup>れいはい</sup>  
しません。」いつも、わたしたちの祈<sup>いの</sup>りにこた  
えてくださる神さまですけれど、マナセの祈<sup>いの</sup>  
りには、どうだったでしょう。なぜなら、マ  
ナセは、ほんとうにひどいことをしてきたの  
ですからね。



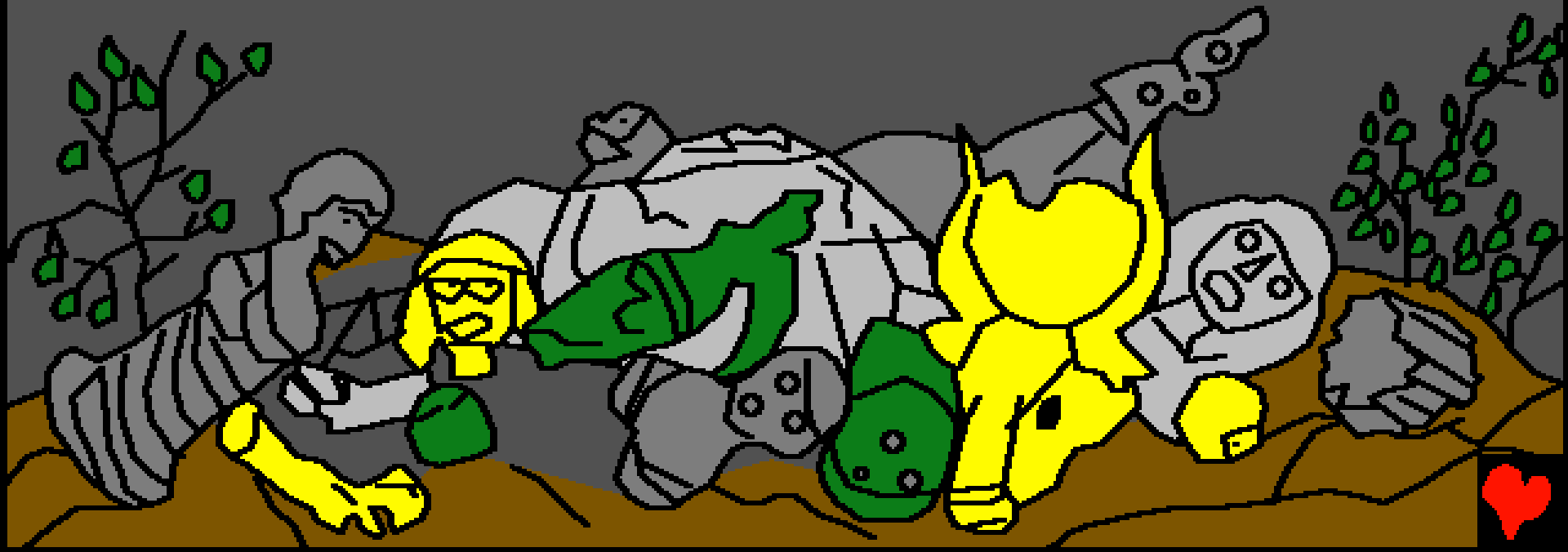
はい、神さまは、マナセの祈りにもちやんと  
こたえてくださいましたよ。よかったですね。  
マナセは、エルサレムにもどることが  
できたのです。そして、また王さまとし  
て、自分の国の人々をみちびくようになり  
ました。こうして、マナセはやっと主が神  
であることが、わかったのです。



おう　　う　　しゅ  
マナセ王は、ほんとうにあたらしく生まれかわったようです。かれは、まず主  
しん　　ぞう　　くに　　かみがみ  
の神でんから、ぐう像をとり出しました。またエルサレムにあるほかの国の神々  
も、あちこちから集めましたよ。そして、それらをひとつのこらず、町の外にな  
あつ　　まち　　そと  
げすててしまったのです。かれは、もちろん主の祭だんも、もとのように直しま  
しゅ　　さい　　い　　かみ  
した。「主よ、ありがとうございます。」マナセはこう言って、神さまにささげ  
ものをしました。



それから、マナセ王は、人々にこうめいれいしました。「さあ、みんなイス  
ラエルの主なる神さまに、仕えるんだ！」マナセは、もう昔のマナセでは  
ありませんね！



さて、マナセ王が亡くなり、つぎにかれのひとりむすこアモンが、王さまとなり  
ましたよ。でもね、アモンは、またぐう像を礼拝するようになってしまったので  
す。アモンは、お父さんマナセのように、主に仕えしたがうことを、まったくし  
ませんでした。アモンは、どんどん悪くなっていきました。そして、ある日のこ  
と、かれはとうとう宮でんの中で殺されてしまったのです。アモンが王さま  
だったのは、たった2ねんのあいだでした。



つぎの王さまは、ヨシア。かれも、まだ  
8さいのこどもでしたよ。けれども  
ヨシアは、それから31ねんのあいだ、  
王さまでした。かれは、神さまにした  
がい、正しく生きた人でした。ヨシアは、  
すべてのまちがった礼拝と、ぐう像の  
神さまをとりのぞきました。ぐう像は、  
みんなこなごなにこわされてしまいま  
したよ。



ヨシアは、ほんとうによい王さまですね。かれは、神でんを清めてきれいにし、  
悪くなっているところを、なおしました。あれっ、がらくたの中に、なにかあり  
ますね。ひとりの祭司が本のようなものを、みつけましたよ。なんの本でしょう  
か。それは、そのむかし、神さまがモーセに与えられた主  
のおきての本でした。

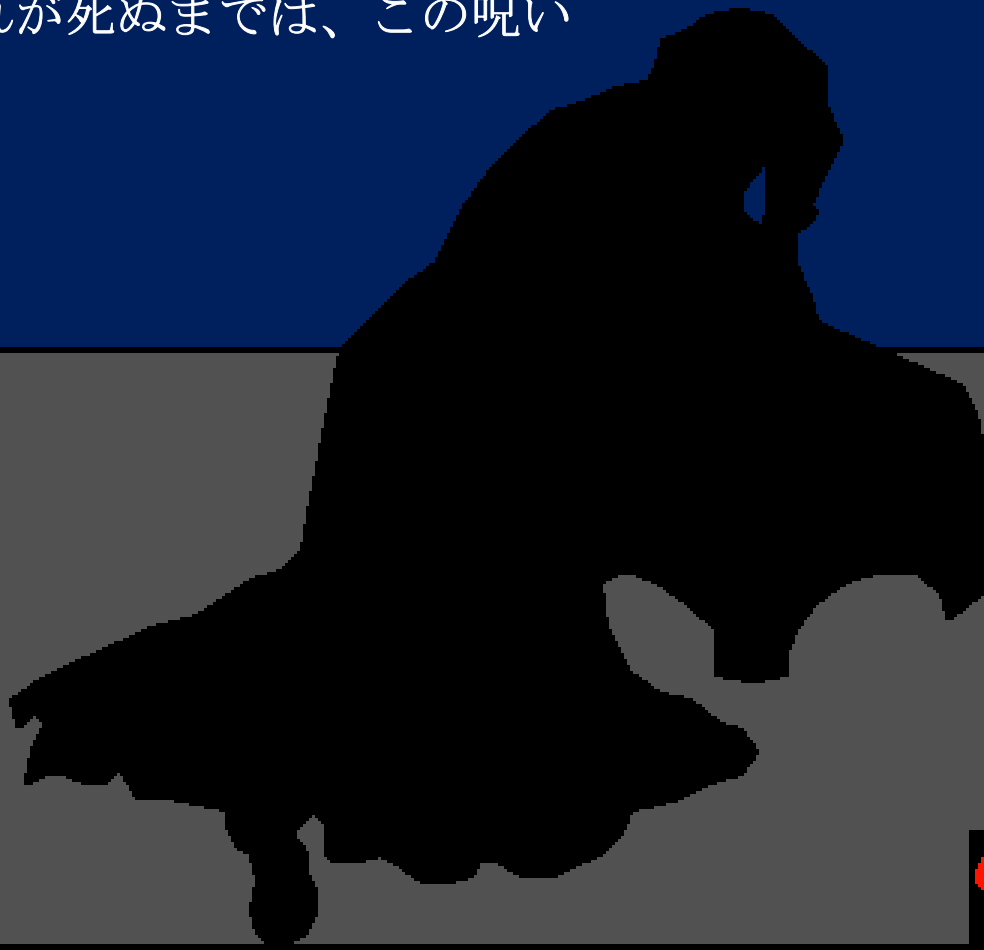




ヨシ<sup>おう</sup>ア王<sup>しゅ</sup>が、主<sup>し</sup>のおきてを知<sup>し</sup>ったとき、  
ほんとうにかな<sup>じぶん</sup>しみ、自<sup>じぶん</sup>分のふくをひき  
やぶ<sup>じぶん</sup>ってしま<sup>じぶん</sup>いました。なぜなら、むか  
しのた<sup>おう</sup>くさんの王<sup>おう</sup>たち<sup>わる</sup>が、なん<sup>わる</sup>て悪<sup>わる</sup>かっ  
たかとい<sup>し</sup>うこと<sup>し</sup>を知<sup>し</sup>ったから<sup>し</sup>です。かれ  
らは、ま<sup>しゅ</sup>ったく主<sup>しゅ</sup>のおきて<sup>しゅ</sup>に<sup>しゅ</sup>した<sup>しゅ</sup>が<sup>しゅ</sup>いま  
せ<sup>しゅ</sup>ん<sup>しゅ</sup>で<sup>しゅ</sup>した<sup>しゅ</sup>ね。。

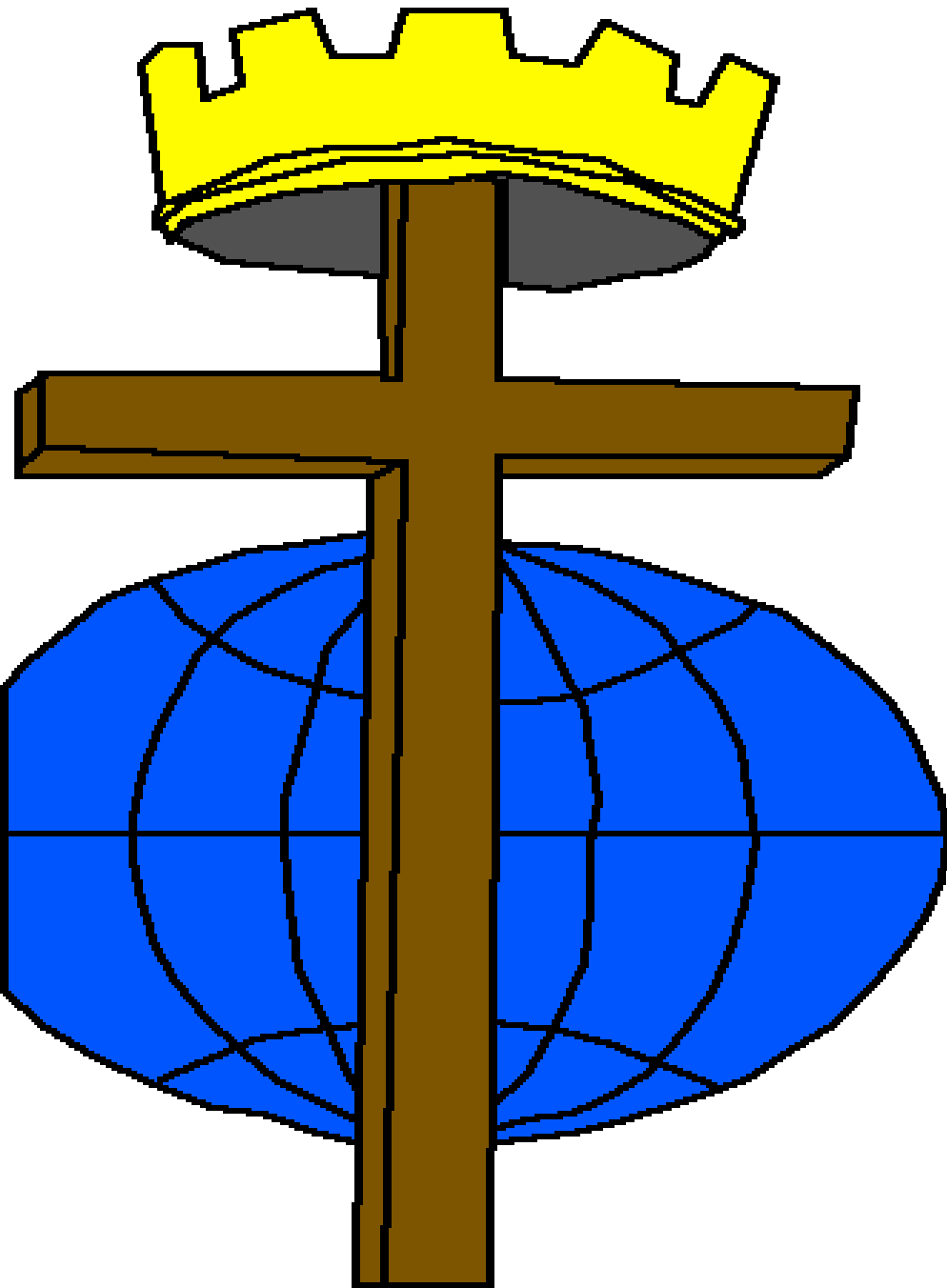


フルダという名なのよげん者しゃがいましたよ。このよげん者しゃは、神さまかみからのことば  
を、ヨシアつたに伝えました。「ヨシアしゅ、主いはこのようにみ言われている。よく見よ！  
わたしは、この地ちで、この本ほんにかかれていますすべての呪いのろをかけるつもりだ。な  
ぜなら、かれらはわたしをすてたからだ。」しかし、ヨシアかみは、いつも神さまに  
仕えつかしたがってしいたので、かれが死ぬのろまでは、この呪い  
はかけられなかったのです。



かみ たす  
神さまは、ヨシアを助けてくださいましたので、  
ひとびと しゅ い  
人々はまた主にしたがって生きるようになりました  
ひ じぶん ぐん せん  
た。ある日、ヨシアが自分の軍の先とうでたた  
ゆみ  
かっているときのことで。てきの弓にうたれ  
て、ひどいケガをしてしまいました。かれの  
ばしゃ  
けらいは、いそいでかれを馬車にのせて、  
かえ  
エルサレムのいえまでつれて帰ったのです  
し  
が……。とうとうかれは、死んでしま  
おう  
いました。ヨシアは、ほんとうによい王さま  
ひとびと し な  
でしたね。人々は、ヨシアの死を泣いてか  
おう  
なしみ、このすばらしい王さまヨシア  
うた  
の歌をつくりました。





それからすぐに、ながいあいだつづ  
いた王国は、おわってしまうので  
す。でもね、いつの日か、このイス  
ラエルに、ひとりの王が来られるで  
しょう。その方は、王の王、主の主  
なのです。イエス キリストが、は  
じめてこの世にこられたとき、人々  
にきらわれ、ばかにされ、十字架に  
かけられてしまいました。けれど  
も、イエス キリストが、つぎにこ  
の世にこられるとき、かれは、イス  
ラエルだけの王さまじゃないのです  
よ。そう、この世ぜんたいの王さま  
ですね。



おう 　　　　　おう  
よい王さま、わるい王さま

かみ 　　　　　み 　　　　　せいしょ 　　　　　しる  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき 　　　　　しょう 　　　　　しょう  
創世記 37 章 - 39 章

み 　　　　　ひら 　　　　　ひかり 　　　　　あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っています。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、思っています。それを、神さま  
は、罪とよばれています。その罪のむくい、死です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをとて愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ し  
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ  
しん  
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ  
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ  
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて  
わたし なか き つみ わたし いま  
いらしています。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた  
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる  
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす  
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

